

大分大学大学院工学研究科規程

平成16年4月1日制定

平成16年工学部規程第7号

(趣旨)

第1条 大分大学大学院工学研究科（以下「研究科」という。）に関する事項は、大分大学大学院学則（平成16年規則第9号。以下「大学院学則」という。）及び大分大学学位規程（平成16年規程第71号）に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

(研究科の目的)

第2条 工学研究科は、質の高い特色ある教育と研究を通じて、世界に通用する科学技術を創造し、もって地域に貢献するとともに、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成することを目的とする。

(専攻及びコース)

第3条 研究科の各専攻に、次の表に掲げるコース及び教育プログラムを置く。

課 程	専 攻	コ ー ス	教 育 プ ロ グ ラ ム
博士前期課程	工学専攻	機械エネルギー工学コース	工学専門教育プログラム
		電気電子工学コース	
		知能情報システム工学コース	工学専門教育プログラム
			数理科学教育プログラム
		応用化学コース	工学専門教育プログラム
			自然科学教育プログラム
博士後期課程	工学専攻	福祉環境工学建築学コース	工学専門教育プログラム
		福祉環境工学メカトロニクスコース	
		物質生産工学コース 環境工学コース	

(入学者及び進学者の選考)

第4条 入学者及び博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程へ進学する者の選考方法は、別に定める。

(指導教員)

第5条 学生の履修、研究及び学位論文の指導のため、指導教員を置く。

2 博士前期課程の指導教員は、研究科担当の教授又は准教授をもって充てる。ただし、必要と認めるときは、研究科担当の講師をもって充てることができる。

3 博士後期課程の指導教員は、学生1人について主指導教員1人及び副指導教員2人以上とし、研究科における研究指導又は研究指導の補助を担当する資格を有する者のうちから、研究科委員会の議を経て研究科長が指名する。

4 前項の主指導教員は、研究科教員のうち、研究指導を担当する資格を有する教授又は准教授をもって充てる。

(授業科目及び単位数)

第6条 研究科の各専攻における授業科目、授業時間数及び単位数は、別表第1のとおりとする。

(履修方法)

第7条 学生は、別表第1に規定する授業科目について、別表第2のとおり、博士前期課程にあつては教育プログラムごとに30単位以上、博士後期課程にあつては12単位以上を修得しなければならない。

(履修科目の届出)

第8条 学生は、その学年に履修しようとする授業科目を、指定した期日までに研究科長に届け出なければならない。

(試験)

第9条 試験は、毎学期末において授業担当教員が行う。ただし、特別の事情がある場合には、学期の途中において行うことができる。

(授業及び履修方法の明示)

第10条 授業科目、研究指導の内容、履修方法、1年間に受講する授業科目及び研究指導の計画については、学生に対してあらかじめ明示するものとする。

2 前項の研究指導の内容及び研究指導の計画に係る明示の方法は、別に定める。

(成績評価基準等の明示等)

第11条 学業の成果及び学位論文に係る評価並びに修了の認定に当たり、学生に対してその評価及び認定基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準に基づき、評価及び認定を適切に行うものとする。

2 学修の成績評価基準等については、大分大学における学修の成績評価基準等に関する規程(令和3年規程第21号)の定めるところによる。

(単位の認定)

第12条 単位の認定は、試験又は研究報告等により、授業担当教員が行う。

2 大学院学則第19条及び第21条の規定により修得した単位を、大分大学大学院において修得したものとみなす場合の単位の認定は、研究科委員会が行なう。

(学位論文の提出)

第13条 学位論文は、指定した期日までに研究科長に提出しなければならない。

(学位論文の審査及び最終試験)

第14条 学位論文の審査は、第7条に定める単位を修得し又は修得見込みの者で、かつ、学位論文を提出した者について行う。

2 最終試験は、学位論文の審査終了後に行う。

3 学位論文の審査及び最終試験に関する事項は、別に定める。

(再入学)

第15条 退学した者(大学院学則第54条の懲戒の規定による退学者を除く。)又は除籍された者が、再入学を願い出たときは、教育に支障のない限り、選考の上、入学を許可することができる。

2 前項により入学を許可された者の既修得単位の認定及び就学すべき年数並びに在学年限について必要な事項は別に定める。

(雑則)

第16条 この規程に定めるもののほか、研究科に関し必要な事項は、研究科委員会が別に定める。

附 則

1 この規程は、平成16年4月1日から施行する。

2 この規程の施行日の前日に法人化前の大分大学大学院工学研究科に在学していた学生については、第5条の規定にかかわらず、当該学生に適用されていた法人化前の大分大学大学院工学研究科規程(平成15年10月1日)の規定の例による。

附 則（平成１７年工学部規程第３３号）
この規程は、平成１７年４月１日から施行する。

附 則（平成１９年工学研究科規程第２号）
この規程は、平成１９年４月４日から施行し、この規程による改正後の大分大学大学院工学研究科規程の規定は、同年４月１日から適用する。

附 則（平成２１年工学研究科規程第１号）
この規程は、平成２１年４月１日から施行する。

附 則（平成２１年工学研究科規程第２号）
この規程は、平成２１年１２月９日から施行する。

附 則（平成２４年工学研究科規程第１号）
１ この規程は、平成２４年４月１日から施行する。
２ この規程の施行日の前日に在学している学生については、改正後の大分大学大学院工学研究科規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成２５年工学研究科規程第１号）
この規程は、平成２５年７月３日から施行する。

附 則（平成２７年工学研究科規程第２号）
この規程は、平成２７年４月１日から施行する。

附 則（平成２７年工学研究科規程第３号）
１ この規程は、平成２７年１１月４日から施行する。
２ この規程による改正後の大分大学大学院工学研究科規程の規定は、平成２７年度後学期の授業から適用する。

附 則（平成２８年工学研究科規程第１号）
この規程は、平成２８年４月１日から施行する。

附 則（令和３年工学研究科規程第２号）
１ この規程は、令和３年４月１日から施行する。
２ この規程の施行の日の前日に工学研究科に在学している学生の授業科目及び単位数並びに履修方法については、改正後の大分大学大学院工学研究科規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（令和３年工学研究科規程第３号）
この規程は、令和３年６月９日から施行する。

附 則（令和５年工学研究科規程第１号）
１ この規程は、令和５年５月１０日から施行し、この規程による改正後の大分大学大学院工学研究科規程の規定は、同年４月１日から適用する。
２ この規程の適用の日の前日に工学研究科に在学している学生の授業科目及び単位数並びに履修方法については、改正後の大分大学大学院工学研究科規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（令和６年工学研究科規程第１号）
１ この規程は、令和６年４月１日から施行する。
２ この規程の施行の日の前日に工学研究科に在学している学生の授業科目及び単位数並びに履

修方法については、改正後の大分大学大学院工学研究科規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表第1（第6条，第7条関係）

博士前期課程

分野横断型・融合型科目群

授 業 科 目	単位数		週授業時間数			
	必修	選択	1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
先端工学特別講義	2		2			
科学技術イノベーション特別講義	2			2		
プロジェクト研究	2				1	1
計	6		2	2	1	1

工学基礎科目群

授 業 科 目	単位数		週授業時間数				専修免許 種別
	必修	選択	1 年 前期	1 年 後期	2 年 前期	2 年 後期	
応用代数学特論第一		2	2				
応用代数学特論第二		2		2			
解析学要論第一		2	2				
解析学要論第二		2		2			
情報数学要論		2	2				数学(中),(高)
液晶デバイス特論		2		(2)		(2)	理科(中),(高)
画像解析特論		2	(2)		(2)		理科(中),(高)
微粒子科学特論		2	2				理科(中),(高)
非線形科学特論		2		2			理科(中),(高)
システム L S I 設計特別講義		2	2				
生物工学特論第一		2	2				理科(中),(高)
生物工学特論第二		2		2			理科(中),(高)
触媒科学特論		2	2				工業(高)
環境材料科学特論		2		2			工業(高)
計		28	14(2)	10(2)	(2)	(2)	

分野基礎科目群（機械エネルギー工学コース）

機械エネルギー工学分野

授 業 科 目	単位数		週授業時間数				専修免許 種別
	必修	選択	1 年 前期	1 年 後期	2 年 前期	2 年 後期	
熱工学特論第一		2	2				工業（高）
熱工学特論第二		2		2			工業（高）
伝熱学特論		2		2			工業（高）
流体力学特論		2	2				工業（高）
流体機械特論		2	2				工業（高）
振動工学特論		2	2				工業（高）
機械力学特論第一		2	2				工業（高）
機械力学特論第二		2		2			工業（高）
流体力学特論		2		2			工業（高）
材料強度学特論		2		2			工業（高）
設計加工学特論		2		2			工業（高）
機械設計学特論		2		2			工業（高）
熱エネルギー解析工学特論		2	2				工業（高）
熱流体エネルギー解析工学特論		2		2			工業（高）
弾性力学特論		2	2				工業（高）
計算固体力学特論		2		2			工業（高）
機械制御工学特論		2	2				工業（高）
計		34	16	18			

分野基礎科目群（電気電子工学コース）

電気電子工学分野

授 業 科 目	単位数		週授業時間数				専修免許 種別
	必修	選択	1 年 前期	1 年 後期	2 年 前期	2 年 後期	
電磁気学特論第一		2	2				工業（高）
電磁気学特論第二		2		2			工業（高）
通信工学特論		2		2			工業（高）
電気機器工学特論		2	2				工業（高）
電力工学特論第一		2	2				工業（高）
電力工学特論第二		2		2			工業（高）
制御工学特論		2	2				工業（高）
電子回路特論		2	2				工業（高）
電磁波工学特論		2	2				工業（高）
応用電子工学特論		2				2	工業（高）
フォトリソグラフィ特論		2	(2)		(2)		工業（高）
ナノエレクトロニクス特論		2		2			工業（高）
電気電子工学社会論		2	2				工業（高）
半導体デバイス特論		2	2				工業（高）
電気電子工学演習第一		2		2			工業（高）
電気電子工学演習第二		2			2		工業（高）
計		32	16(2)	10	2(2)	2	

分野基礎科目群（知能情報システム工学コース）

知能情報システム工学分野

授 業 科 目	単位数		週授業時間数				専修免許 種別
	必修	選択	1 年 前期	1 年 後期	2 年 前期	2 年 後期	
情報処理特論第一		2	(2)		(2)		情報（高）
情報処理特論第二		2		(2)		(2)	情報（高）
情報処理特論第三		2	(2)		(2)		
ネットワーク特論第一		2	2				情報（高）
ネットワーク特論第二		2	(2)		(2)		情報（高）
情報システム特論第一		2			2		情報（高）
情報システム特論第二		2		(2)		(2)	情報（高）
計算機システム特論第一		2	(2)		(2)		情報（高）
計算機システム特論第二		2		(2)		(2)	情報（高）
計算機システム特論第三		2			2		情報（高）
システムプログラミング特論第二		2		2			情報（高）
システムプログラミング特論第三		2	(2)		(2)		
知能システム特論第一		2	(2)		(2)		情報（高）
知能システム特論第二		2		2			情報（高）
知能システム特論第三		2			2		情報（高）
人間工学特論第一		2	(2)		(2)		情報（高）
人間工学特論第二		2		(2)		(2)	
人間工学特論第三		2	(2)		(2)		
情報工学演習第一	2		2				情報（高）
情報工学演習第二	2			2			情報（高）
システム工学演習第一		2			2		
システム工学演習第二		2				2	
情報システム特別実習ⅠA		1	1	1			
情報システム特別実習ⅠB		2	2	2			
情報システム特別実習ⅡA		1			1	1	
情報システム特別実習ⅡB		2			2	2	
計	4	46	7(16)	9(8)	11(16)	5(8)	

分野基礎科目群（応用化学コース）

応用化学分野

授 業 科 目	単位数		週授業時間数				専修免許 種別
	必修	選択	1 年 前期	1 年 後期	2 年 前期	2 年 後期	
分離工学特論		2		2			工業（高）
分析化学特論		2		2			工業（高）
高分子材料化学特論		2	2				工業（高）
機能材料化学特論		2		2			工業（高）
有機材料化学特論		2	2				工業（高）
物理有機化学特論		2	2				理科（中），（高）
有機構造活性相関特論		2		2			理科（中），（高）
キラル化学特論		2	2				理科（中），（高）
生物有機化学特論		2	2				工業（高）
物質エネルギー化学論		2	2				工業（高）
ソフトマテリアル工学特論		2		2			工業（高）
分子物理化学特論		2		2			工業（高）
環境化学特論		2		2			
応用化学特別研究 1	1		1				
応用化学特別研究 2	1			1			
応用化学特別研究 3	1				1		
応用化学特別研究 4	1					1	
応用化学特別演習	2			2			
計	6	26	13	17	1	1	

分野基礎科目群（福祉環境工学建築学コース）

福祉環境工学建築学分野

授 業 科 目	単位数		週授業時間数				専修免許 種別
	必修	選択	1 年 前期	1 年 後期	2 年 前期	2 年 後期	
建築環境工学特論第一		2	2				工業（高）
建築環境工学特論第二		2		2			工業（高）
建築環境工学特論第三		2	2				工業（高）
建築設備計画特論第一		2		2			工業（高）
建築設備計画特論第二		2#		2			工業（高）
建築設備計画特論第三		2#	2				工業（高）
建築・都市デザイン特論		2#	2				工業（高）
福祉建築計画特論		2		2			工業（高）
都市計画特論		2	2				工業（高）
都市設計特論		2#		2			工業（高）
建築計画設計特別演習第一		4	4	4			工業（高）
建築計画設計特別演習第二		4			4	4	工業（高）
建築構法特論		2	2				工業（高）
建築構造設計特論		2#	2				工業（高）
建築構造特論第一		2		2			工業（高）
建築構造特論第二		2		2			工業（高）
建築木質構造設計特論		2#		2			工業（高）
建築鉄骨構造学特論		2	2				工業（高）
材料設計特論		2	2				工業（高）
建築材料工学特論		2	2				工業（高）
建築耐久設計特論		2#		2			工業（高）
建築生産工学特論		2#		2			工業（高）
建築環境設計演習第一	4*#		2	2			工業（高）
建築設計特論演習第一	4*#		2	2			工業（高）
建築構造設計演習第一	4*#		2	2			工業（高）
建築材料設計演習第一	4*#		2	2			工業（高）
建築環境設計演習第二	4**#				2	2	工業（高）
建築設計特論演習第二	4**#				2	2	工業（高）
建築構造設計演習第二	4**#				2	2	工業（高）

建築材料設計演習第二	4**#				2	2	工業（高）
建築俯瞰特論		2	2				工業（高）
建築設計インターンシップ		4#	4				工業（高）
計	32*	54	38	32	12	12	

*選択必修 8 単位（*から 4 単位，**から 4 単位）

#実践的能力の育成科目

備考：一級建築士受験資格に関わる実務経験 1 年の認定には、実践的能力の育成科目から以下の 1) ～3) すべてを含む 15 単位以上の修得が必要。

1) 建築設計インターンシップ

2) 各専門領域の演習第一および演習第二

意匠：建築設計特論演習第一および建築設計特論演習第二

設備：建築環境設計演習第一および建築環境設計演習第二

構造：建築構造設計演習第一および建築構造設計演習第二

または建築材料設計演習第一および建築材料設計演習第二のどちらか一方を選択

3) 各専門領域の科目 2 科目以上

意匠：建築・都市デザイン特論，都市設計特論

設備：建築設備計画特論第二，建築設備計画特論第三

構造：建築構造設計特論，建築木質構造設計特論，建築耐久設計特論，建築生産工学特論

分野基礎科目群（福祉環境工学メカトロニクスコース）

福祉環境工学メカトロニクス分野

授 業 科 目	単位数		週授業時間数				専修免許 種別
	必修	選択	1 年 前期	1 年 後期	2 年 前期	2 年 後期	
身体運動工学特論		2		2			工業（高）
人間工学特論		2	2				工業（高）
生体運動解析法特論		2		2			工業（高）
運動機能工学特論		2	2				工業（高）
生体支援工学特論第一		2	2				工業（高）
生体支援工学特論第二		2		2			工業（高）
福祉メカトロニクス特論		2		2			工業（高）
人間情報工学特論第一		2	2				工業（高）
人間情報工学特論第二		2		2			工業（高）
数理神経科学特論		2	2				工業（高）
電磁気計測工学特論		2	2				工業（高）
磁界解析特論		2	2				工業（高）
機器設計工学特論		2		2			工業（高）
計		26	14	12			

分野基礎科目群（知能情報システム工学コース）

数理学分野

授 業 科 目	単位数		週授業時間数				専修免許 種別
	必修	選択	1 年 前期	1 年 後期	2 年 前期	2 年 後期	
代数学特論第一		2	2				数学(中)，(高)
代数学特論第二		2		2			数学(中)，(高)
代数学特論第三		2	2				数学(中)，(高)
代数学特論第四		2		2			数学(中)，(高)
幾何学特論第一		2	2				数学(中)，(高)
幾何学特論第二		2		2			数学(中)，(高)
解析学特論第一		2	2				数学(中)，(高)
解析学特論第二		2		2			数学(中)，(高)
関数解析学特論第一		2	2				数学(中)，(高)
関数解析学特論第二		2		2			数学(中)，(高)
応用解析学特論第一		2	2				数学(中)，(高)
応用解析学特論第二		2		2			数学(中)，(高)
統計科学特論第一		2	2				数学(中)，(高)
統計科学特論第二		2		2			数学(中)，(高)
情報数学特論		2		2			数学(中)，(高)
発展方程式特論第一		2	2				
発展方程式特論第二		2		2			
計		34	16	18			

分野基礎科目群（応用化学コース）

自然科学分野

授 業 科 目	単位数		週授業時間数				専修免許 種別
	必修	選択	1 年 前期	1 年 後期	2 年 前期	2 年 後期	
液晶デバイス特論		2		(2)		(2)	理科(中),(高)
画像解析特論		2	(2)		(2)		理科(中),(高)
微粒子科学特論		2	2				理科(中),(高)
非線形科学特論		2		2			理科(中),(高)
構造有機化学特論第一		2	2				理科(中),(高)
構造有機化学特論第二		2		2			理科(中),(高)
進化生物学特論		2		2			理科(中),(高)
環境生物学特論		2		(2)		(2)	理科(中),(高)
生物多様性学特論		2	(2)		(2)		理科(中),(高)
大気海洋環境特論		2	2				理科(中),(高)
宇宙地球科学特論演習		2		2			理科(中),(高)
天文学特論		2	2				理科(中),(高)
自然科学特別研究第一	2				2		
自然科学特別研究第二	2					2	
自然科学特別演習	2				2		
計	6	24	8 (4)	8(4)	4(4)	2(4)	

グローバル分野・学外特別実習科目群

授 業 科 目	単位数		週授業時間数			
	必修	選択	1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
MO T 特論 I		1	1			
MO T 特論 II		1		1		
MO T 特論 III		2	2			
MO T 特論 IV		1	1			
ベンチャービジネス論		2		2		
英語表現法特論 I		2	2			
英語表現法特論 II		2		2		
学外特別実習 A		1	1			
学外特別実習 B		2	2			
学外特別研究		2	2			
計		16	11	5		

その他

授 業 科 目	単位数		週授業時間数			
	必修	選択	1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
特別研究						
計						

博士後期課程

専攻	分野	授 業 科 目	単 位	
			必修	選択
工 学 専 攻	物 質 生 産 工 学 分 野	高分子材料工学特論		2
		抗体工学特論		2
		理論有機化学特論		2
		有機分子機能解析特論		2
		生物生産工学特論		2
		有機材料工学特論		2
		分子分光学特論		2
		環境材料化学特論		2
		生体有機機能材料特論		2
		電気化学特論		2
		環境生物学特論		2
		応用ソフトマテリアル工学特論		2
		有機 π 電子系特論		2
		表面分子化学特論		2
		陸水環境化学特論		2
		応用振動学特論		2
		応用流体力学特論		2
		反応性ガス流体力学特論		2
		数値破壊力学特論		2
		数値流体力学特論		2
		応用機械力学特論		2
		弾塑性力学特論		2
		数理輸送現象工学特論		2
		人間動作解析特論		2
		人間機械学特論		2
		燃焼解析学特論		2
		生体機能設計工学特論		2
		機械要素・トライボロジー特論		2
		三次元電磁界解析法		2
		非線形動力学特論		2
		静電気工学特論		2
		磁性材料特論		2
		複雑系科学特論		2
		応用電磁波特論		2
		電磁計測工学特論		2
		非線形電磁気工学特論		2

	液体の物理学特論		2
	応用フォトンクス特論		2
	応用ナノエレクトロニクス特論		2
	神経動力学系特論		2
	プラズマ科学技術論		2
	先端半導体工学特論		2
	先端的制御理論特論		2
	物質生産工学実習Ⅰ		2
	物質生産工学実習Ⅱ		2
	物質生産工学実習Ⅲ		2

専攻	分野	授 業 科 目	単 位	
			必修	選択
工 学 専 攻	環 境 工 学 分 野	建築材料特論		2
		建築構造工学特論		2
		空間情報工学特論		2
		建築環境システム特論		2
		木質構造設計特論		2
		住環境マネジメント特論		2
		建築構造解析学特論		2
		建築音響計画特論		2
		地域計画設計特論		2
		代数学的情報特論		2
		計算機数論特論		2
		ヒューマンコンピュータインタラクション特論		2
		音空間モデル構成特論		2
		非線形集団運動特論		2
		数値微分方程式特論		2
		デジタルシステム高信頼化特論		2
		リー群論特論		2
		情報システム特別講義		2
		知能システム特別講義		2
		非線形積分特論		2
		非線形解析学特論		2
		画像情報処理特論		2
		減災システム特論		2
		地盤減災工学特論		2
		言語高度化特論		2
		非線形発展方程式特論		2
		環境工学実習Ⅰ		2
		環境工学実習Ⅱ		2
		環境工学実習Ⅲ		2

専攻	分野	授 業 科 目	単 位	
			必修	選択
工 学 専 攻	共 通	プロジェクト演習	2	
		俯瞰力養成セミナー	2 *	
		キャリアパス設計	2 *	
		国際実践演習	2 ★	

* 社会人学生については、選択科目とする。

★ 外国人留学生については、選択科目とする。

別表第2（第7条関係）

博士前期課程

修了に必要な最低修得単位数

工学専門教育プログラム

科目区分	単位数		備考
分野横断型・融合型科目群	6 単位		
工学基礎科目群		6 単位	
分野基礎科目群	1 8 単位 注		
グローバル分野・学外特別実習科目群			
計	3 0 単位		

注 各コースの分野基礎科目群の分野から修得すること。

数理科学教育プログラム

科目区分	単位数		備考
分野横断型・融合型科目群	6 単位		
工学基礎科目群		6 単位	
分野基礎科目群	1 8 単位 注		
グローバル分野・学外特別実習科目群			
計	3 0 単位		

注 分野基礎科目群の分野（数理科学分野）から修得すること。

自然科学教育プログラム

科目区分	単位数		備考
分野横断型・融合型科目群	6 単位		
工学基礎科目群		1 4 単位	
分野基礎科目群	1 0 単位 注		
グローバル分野・学外特別実習科目群			
計	3 0 単位		

注 分野基礎科目群の分野（自然科学分野）から修得すること。

博士後期課程

修了に必要な最低修得単位数

	講義	プロジェクト演習	国際実践演習	俯瞰力養成セミナー	キャリアパス設計	合計 (単位)
一般学生	4	2	2	2	2	12
社会人学生	8	2	2			12
留学生	6	2		2	2	12

注 講義については、4 単位までを実習の単位をもって換えることができる。